

## 誰もが気軽に訪れ、学び、交流できる「多様な役割を持つ新たな図書館」/ 区立上池袋図書館が 6 月 6 日(土)にリニューアルオープン！



豊島区は、令和 8 年 6 月 6 日(土)に、豊島区立上池袋図書館をリニューアルオープンします。

今回オープンする図書館は、豊島区基本計画の「新しい図書館」を体現する第 1 号の図書館です。従来の「静かに本を読む場所」という図書館の枠を超え、誰もが気軽に訪れ、学び、交流できる「多様な役割を持つ新たな図書館」を目指し、「居場所」「交流」「創造」の拠点として再整備しました。

新たな図書館は、区民からの要望に応え、座席数を従来の 74 席から 164 席に拡充したほか、フロアごとに機能と特徴を分けています。玄関口となる 1 階は、自由にお話ができる「にぎやかなフロア」とし、児童・YA(ティーンズ)コーナーやラウンジ席のほか、飲食可能なテラス席を設けました。また、2 階は、じっくり本を読める「静かなフロア」とし、読書や学習に集中できる図書スペースとして、自習室やパソコン席を設置。利用目的に応じ、快適に利用できる環境としました。さらに、地下 1 階にはものづくりのためのファブスペースを導入し、3D プリンターや、アクリルキーホルダーが作れる UV プリンターなど、ものづくりが楽しめる機器を用意しました。

リニューアルオープンを記念し、当日 6 月 6 日(土)の午前には、豊島区管弦楽団有志による弦楽四重奏コンサートを、6 日(土)・7 日(日)の午後には、ボードゲーム交流会を実施します。今後も上池袋図書館では、これまでの枠にとらわれない様々なイベントを展開し、新しい居場所の形をつくっていきます。

リニューアルオープンにあたり、高際みゆき豊島区長は「居場所・コミュニティ・文化発信の中心となる新しい図書館像を実現したのが、上池袋図書館です。本の貸出、静かなスペースだけでなく、にぎやかなフロア、自習室、ものづくりスペース、公園と連携したテラス席などを備え、様々なイベントも企画しています。赤ちゃんから大人まで、ぜひお越しいただきたいです」と話します。



■豊島区立上池袋図書館詳細 HP：<https://www.city.toshima.lg.jp/141/2603181522.html>



■施設概要

施設開設日:令和 8 年 6 月 6 日(土)

開館時間:平日 午前 9 時から午後 8 時/土曜・日曜・祝日 午前 9 時から午後 6 時

休館日:第 1 火曜日、第 4 金曜日、年末年始(12 月 29 日から 1 月 4 日)

所在地:東京都豊島区上池袋 2-45-15

アクセス:東武東上線北池袋駅 徒歩 8 分

フロア構成:鉄筋コンクリート造 延床面積 1470.74 m<sup>2</sup>、敷地面積 1018.23 m<sup>2</sup>、駐輪場 30 台

地下1階	多目的ホール、ファブスペース(ものづくりスペース)
1階	自由にお話してできる「にぎやかなフロア」
2階	じっくり本を読める「静かなフロア」

■コンセプト

「みどりに囲まれたにぎやかな図書館」

老朽化した建物・設備への対応にとどまらず、「多様な役割を持つ新たな図書館の実現」を図るため、豊島区図書館としては初めての「居場所、交流、創造の場」としての空間を整備しました。



■特徴

① 会話自由な空間、読書に集中できる空間をゾーニング

1階は、自由にお話してできる「にぎやかなフロア」とし、児童・YA(ティーンズ)コーナーを設置。また、飲食可能なラウンジ席やテラス席もあります。

2階は、じっくり本を読める「静かなフロア」とし、読書や学習に集中できる図書スペースとして、自習室やパソコン席を設置。利用目的に応じ、快適に利用できる環境を設けています。



② 座席数を 2 倍に拡充

区民からの要望が非常に多かった、座席数の拡充を実現(74 席から 164 席へ)。バリエーションに富んだ椅子を用意しました。また、旧国鉄跡地に立地する 図書館のため、1階にも 2階にも昔の国鉄車両をイメージした電車席を設けています。



③ 自習室、ものづくりスペースの設置

区民からの要望が非常に多かった「自習室」も設置しました。また、地下1階には、ものづくりのための「ファブスペース」を設置。UV プリンター、3D プリンター、レーザーカッターを用意し、創造の場として提供します。さらに、定期的に「ものづくりマイスター」(インストラクター)を配置し、丁寧にガイダンスします。



UV プリンターで作成した  
アクリルスタンド

3D プリンターで作成した  
オブジェ